

子どもたちが誇れる春日部市に

春日部市議会議員 (次世代 かすかべ！)

吉田
みのるの

MY 通信

Minoru Yoshida

第16号



新春特大号

昨年は能登半島の震災など、悲しい事故や事件がありました。スポーツ(オリンピックや大谷選手)での感動も沢山ありました。

2025年は巳年。蛇は「再生・変革」を意味する生き物。皆さんの飛躍の年になる事をご祈念致します

令和7年も引き続き
宜しくお願い致します

想いがみのる
願いもみのる
必ずみのる
吉田 みのる

2期目の主な役職

◇建設委員会 委員長

◆市立医療センター運営委員会 委員

◇次世代 かすかべ！ 幹事長

◆春日部市「庄和大風文化保存会」事務局長

◇西宝珠花区 会計

◆防災士

吉田
みのる

が選んだ令和6年の

5大ニュース

○「春日部市議会 **建設委員長** 就任」○「様々あった **震災・自然災害**」○「国へ庄和北部地域の **雨水対策**

の要望書を提出」

○「**ハルカイト**(大風文化交流センター)

のオープン」

○「**医療センター** の経営強化策の提案」

～番外編～

○ 波乱の **衆議院総選挙**

「物価高騰対策の提言書」を提出

12月16日(月)、12月議会の最終日に岩谷市長へ「物価高騰対策 市政に対する提言書」を会派「次世代 かすかべ！」として提出しました。

国から、地方創生臨時交付金として約4億円が春日部市へ交付されます。その約4億円の使い道について、様々な視点から積極的な提言をしました。



吉田は左から3番目 岩谷市長は中央（左から4番目）

◆12月議会補正予算の主な内訳（一部抜粋）

○企業版ふるさとかすかべ応援基金積立金 約1,000万円

企業版ふるさと納税による寄付金の一部を基金に積立て、来年度以降に使用できるようにするもの

○小学校温水プール整備事業 約9,500万円

○小学校施設維持・管理事業 約3,500万円

「室内温水プールを整備し、学校の水泳授業で共同利用する。また、子どもたちに影響のない範囲で学校開放を行い、市民の皆さんに利用してもらうようにする」ための計画・設計をし、準備作業を実施するもの

12月議会で取組んだ一般質問について（一部抜粋）

東埼玉道路及び赤沼

・銚子口地区産業

団地の進捗について

○11月19日に東埼玉道路シンポジウムが開催された。当日どのような状況だったのか伺う。

↓第1部は国土交通省による「東埼玉道路の進捗について」の講演。第2部は「東埼玉道路」をテーマとしたパネルディスカッションを行った。パネルディスカッションでは、「春日部区間の開通時期」「高速道路部の取組み時期の見込み」「道の駅庄和のリニューアルや新たな活用方法」「新たなサービスエリア設置」などの質問があった。参加人数は合計300名を超えた。

○前回（9月議会）も聞いたが、東埼玉道路の今後の予定について伺う。

↓令和7年の春頃に「松伏町田島」までの区間が開通できる見通し。春日部市を含む区間については、現時点では公表されて

いない。シンポジウムにて「1日も早い開通を目指していきたい」と国の担当者から話があった。

○「春日部のまちづくり5大事業」の一つでもある「赤沼・銚子口地区産業団地」について、どのような状況か伺う。

↓埼玉県が算出した土地代金や物件報償費を踏まえて、春日部市で権利者に対して合意書取得に関する説明会を開催している。また、農業農用地除外のための農林調整について、継続して行っている。



市HPから



○「赤沼・銚子口地区産業団地」の今後の予定について伺う。

↓埼玉県が事業化をする判断は、全断は、権利者から合意書の取得と農林調整が調うことは必須

年明け（令和7年）から用地交渉に入る予定で、早期に関係部局と連携しながら進めていく。

○「東埼玉道路」と「赤沼・銚子口地区産業団地の取組み」についての意気込みを伺う。

↓両事業は、春日部市の将来の発展のためにも欠かすことのできない重要な事業。東埼玉道路シンポジウムでは、関係者や市民の皆様の期待と熱意を大いに

感じた。今後も、関係者と連携を図りながら1日も速い東埼玉道路の開通を目指して活動していく。赤沼・銚子口産業基盤整備事業は、事業化に向け1歩進んだところ。引き続き関係機関や関係者と連携して取り組んでいく。

【要望】

東埼玉道路シンポジウムに参加した皆さんは、東埼玉道路について「ただの関心」から「大きな期待」へと変わったと感じている。1日も速い完成へ向けての取組みを要望します。赤沼・銚子口地区産業団地については、いよいよよ少しずつ動き出しました。東埼玉道路の沿線は道の駅周辺だけでなく、広大な田畑が広がっている。これをチャンスと捉え、様々な取組みを要望します。

地域のために

市立医療センターの

経営強化策

○自治体病院の目的は「良い医療、相対的に安価で効率的な医療

（次ページへ続く）

